

# 事業所 放課後等デイサービス 自己評価表

おれんじきっず & 児童デイサービス・アニマートゆうりんかん原里

実施時期 令和4年 2月1日 ~ 令和4年 2月28日

	チェック項目	はい	いいえ	評価理由（工夫している点・課題、改善等）	課題や改善すべき点をふまえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① ご利用者が遊んだり、学んだりできる教室と感じますか また、教室内はお子様が進んだり、体操したりすることに対し適切なスペース、安全な環境であると感じますか		<input type="radio"/>	死角がある場所があります	今後も、スタッフの目が届かぬ場所がないよう、見通し良く配置の工夫をしていきます。
	② ご利用者との関わりについて、ご利用者様に応じたスタッフの人数が適切か、また、スタッフの言葉遣いや、お伝え方法は適切と感じますか	<input type="radio"/>		意識しておこなっております	
	③ 生活空間はご利用者にわかりやすい（構造化等）環境になっているか、また障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると感じますか		<input type="radio"/>	玄関の設計、エレベーター前の広さが難点	今年度、段差の解消のためスロープをつけ、車いすご利用者様が不快にならないように対応致しました。
	④ 生活空間は、清潔でご利用者の特性に合わせてスペースの確保や温度・照明・音量等の環境調整をするなど、安全で心地よく過ごせる環境になっているか、またご利用者の活動に合わせた空間となっていますか	<input type="radio"/>		畳の設置をし、寝転がったり等状況にあわせて使用しています	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広くスタッフが参画しているか	<input type="radio"/>		随時ミーティングを行っています	
	⑥ 保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の移行等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		保護者様のご意見を真摯に受け止め、改善できるようスタッフ一同努めております	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うと共に、その結果による支援の質の評価、及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		ホームページで公開させて頂いております	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>		第三者評価は実施していませんが外部の方からのご意見を頂き、業務改善につなげていきます
	⑨ 職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		外部の研修等、スタッフそれぞれが参加したいものに参加しスキルアップを図りました	
	⑩ アセスメントを適切に行い、ご利用者と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		ご利用開始時、個別支援計画の見直し時は必ず、保護者様との面談、またスタッフの意見をいただきながら計画を立てています	
	⑪ ご利用者の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		ゆうりんかんでの療育に必要な情報をまとめた全事業所共通のアセスメント用紙を利用し面談をさせていただいています	アセスメント用紙は随時改善していきます
	⑫ 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「総則」の「基本活動」を複数組み合わせた具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		本人主体の内容を考えて支援計画を考えております	
	⑬ 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		療育後、療育前にミーティングを行いスタッフと情報の共有、確認しております	
	⑭ 活動プログラムの立案はチームで行っているか	<input type="radio"/>		状況に応じて代替え考えております	
適切な支援の提供	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		利用者の興味のあるものを活用しています	新しいアイデアをスタッフに考えてもらいながら支援を行います
	⑯ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援をしているか	<input type="radio"/>		ミーティングで話し合いその日の状況にあった活動プログラムを考えております	

⑰	ご利用者の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜に組み合わせて個別支援計画を作成しているか	○		ご利用者様個々に必要な支援を考えながら意識して作成しております	
⑱	支援開始前にはスタッフ間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎日、療育開始前にミーティングを行い、確認しています	
⑲	支援終了後や次の日、スタッフ間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		ミーティング時に行う、またヒヤリハット、ニヤリホットのノートを作成、活用しスタッフ共通意識が持てるようにしています	
⑳	日々の支援に関して正しく記憶をとることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか	○		毎日の支援記録の入力を支援終了後に行っております	
㉑	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		長くても半年に一度必ず計画の見直しとして保護者様モニタリング、弊所モニタリングをし、保護者様との面談、支援計画作成をしております	
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその利用時の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者は必ず出席、また一緒に管理者または支援に入っているスタッフが参加する事もあります	
㉓	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、利用時の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		日々のご連絡を連絡ノートを通して、送迎時の保護者様への口頭でのご連絡、また月に1度お便りをお渡しております	
㉔	医ケア、重心障害のある児童等を支援している場合、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要な支援に関しては、相談員様、保護者様を通して医師や関係者様と連携をとらせて頂いております	
㉕	医ケア、重心障害のある児童等を支援している場合、利用時の主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		保護者様を通して主治医の方と連携をとっております	
㉖	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談員様からの情報提供をもとに把握しております	もう少し、具体的な様子や情報共有をお話をききながら行っていければと思います
㉗	学校を卒業し、放デイから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報と相互理解を図っているか	○		卒業前の移行会議の出席、またご利用者が移行するにあたって困らぬようご依頼があればご見学の受け入れや会議等を設けております	
㉘	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		今まで、機会がありませんでした	今後相談等していきたいと考えます
㉙	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない児童と活動する機会があるか	○		感染症が広がる前までは同じグループの放課後児童クラブのお子さんとの交流イベントを実施しておりました。また落ち着いたら企画を考えていきたいと思っております	
㉚	協議会等へ積極的に参加しているか	○		市の放課後デイサービス連絡会や福祉協議会への参加を管理者児童発達支援管理責任者が参加させて頂いております	
㉛	日頃から利用時の状況を保護者と伝えあい、利用時の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳への記入によるご報告、お家からの情報共有、また送迎時に保護者様とお話をさせて頂いております	
㉜	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	○		保護者様からのご相談で参考になる支援方法をお伝えしておりますがペアレントは専門職領域なのでおこなっておりません。	今後、スタッフ共々勉強をし、スタッフの専門性のスキルをあげていきたいと考えます
㉝	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		運営規定は保護者様が目に触れやすい玄関に掲示、利用者負担等のご契約時に重要事項説明書にてお話をしております。また随時ご相談をうけお伝えしております	
㉞	放課後等デイサービスガイドラインの「総則」の基本的姿勢及び、支援内容とこれに基づき作成された「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○		契約時、また支援計画の面談を行い、説明させて頂いております	

関係機関や保護者との連携

保護者への説明責任等	35	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		定期的な面談時に保護者様の困りごとをゆっくりお話し聞かせて頂いております。また、必要な時はお話の機会を設けてこちらで参考になる支援方法などもご提供しております	
	36	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年は感染症の事もあり、参加できませんでした。保護者様が主体となって活動されている企画やイベントなどでお手伝いや遊びに行くなどで参加させていただくことがあります。落ち着いたらぜひ、参加させていただきたいです	
	37	利用時や保護者からの苦情、相談及び申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、利用時や保護者に周知し、苦情、相談、及び申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		ご相談や、ご要望があった場合は今後も迅速に対応していきます	
	38	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用時や保護者に対して発信しているか	○		活動の様子をお便りや写真をお渡しするなどしてご報告しております	
	39	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		厳重に頂いた情報は鍵のついた書庫で保管しております	
	40	障がいのある児童や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ご利用者様、保護者様、それぞれのお家に伝わりやすい方法を伝えさせて頂いております	
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域住民の方を交えたイベント等は行っておりません	どのような形で行ったらよいかスタッフ同士で意見を出し合っています。今後、感染症が落ち着いたらぜひ、企画していきたいと考えます
非常時等の対応	42	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		契約時に緊急時の対応、災害時の対応をお伝えしております	災害時等は地域の方々のご協力も必要だと考えるのでどのようにご協力いただくか検討していきます
	43	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		行う数が今年度は少なくなりました 今年度は3月に行いました。	ひきつづき、決められた月に決められた訓練をしていきます
	44	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		契約時、面談時に保護者様にご説明し、医師の指示書をお預かりしております	
	45	食物アレルギーのある利用児について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		面談時にアセスメントを行い、それに基づいて医師の指示書を頂きスタッフ情報共有し対応しております	
	46	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		スタッフが手に取りやすい場所に「ヒヤリハット」ノートを作成してスタッフの危機管理意識を高め、また「ニヤリハット」も共有しご利用者様の様子やスタッフ間での良い所を認め高め支援の質の向上に努めております	
	47	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止研修にスタッフが代表で参加し、他スタッフに情報を共有、また日々のミーティング時に声掛けをして意識をたかめられるよう努めております	
	48	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、利用児や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		やむを得ず身体拘束が必要な状況の統一をグループで決め、それを計画に載せ、保護者様にあらかじめお伝えし、承諾をいただきそれに伴い対応しています	
その他	49	送迎サービスについては利用時の特性等を踏まえ、安全に配慮して実施しているか	○		送迎時は時間の余裕を持った行動、ご利用者様に応じた乗車の配置をその都度考え、安全第一に努めております	
	50	食事サービスについては、利用時の体格や年齢、嗜好等を考慮して提供しているか	○		年齢や体格に応じて、ご利用者様の様子、保護者様からの要望、医師からの意見をもとにおやつの提供等をさせて頂いております	

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。